

シビル市民講座 歴史散歩⑭

玉川上水－烏山分水を歩く

11月16日(土)

集合 京王井の頭線久我山駅 改札口 10時

解散 京王線芦花公園駅 3時ごろ

久我山駅－岩崎橋－北烏山住宅－寺町－烏山住宅－蘆花恒春園－芦花公園駅

持ち物：飲み物 (昼食は途中で店に入ります。)

参加費：1000円 (シビル会員は800円) 高校生500円

案内人：福田 恵一さん (中学校社会科教員)

(案内人からの一言)

羽村の堰で多摩川から取水された玉川上水からは、江戸城下に行くまでに多くの分水が引かれて、武蔵野台地の各所を潤してきました。今はすでに水が流れていない杉並、世田谷でも、その跡をたどることができます。久我山から蘆花公園にかけて、烏山分水の跡を歩きます。場合によっては一部バスを使います。

世田谷区烏山の寺町は、関東大震災のあと、火災にあった下町の寺院が移ってきた昭和初期にできた町で、静かなたたずまいを見せています。季節がら、紅葉を期待しています。高源院の鴨池は烏山川の水源とされていますが、烏山分水はその助水にもなっていました。



高源院の鴨池

最後に訪れる蘆花恒春園は、明治大正期の小説家、徳富蘆花が著作活動を行った場所です。(興味のある方は蘆花の随筆集「みみずのたはこと」を読まれると、当時の分水や川についてよく書いてあるそうです。ただし、文語調の文章で漢字も難しく、なかなかほねが折れると思いますが…。)



マンションと住宅の間の遊歩道が分水跡でした。手前にマンホールが見えます。

歴史散歩－烏山分水を歩く

申し込み書

2013年11月16日(土)

氏名

住所

電話(連絡のつく番号をお願いします)

(会員・一般)

領収証

様

¥

シビル歴史散歩－烏山分水
を歩く 参加費として

____月____日 扱い____